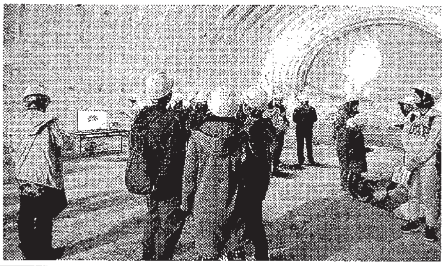
2020年1月15日
建設通信新聞
（香川・高知・
徳島・愛媛会場）

の新体育館を建設する。施設要件はアリーナ（バスケットコート×2面、2200平方㍍程度、天井高13㍍程度、観客席500席程度など）、トレーニング室、その他諸室を設け、水害等災害時への配慮を求めている。

事業方式はBTO（建設・譲渡・運営）。事業範囲は、施設整備、開業準備業務、維持管理業務、運営業務に加え、自由提案事業に関する業務。事業期間は設計・施工が23年3月31日まで、開業準備期間が同4月1日から5月31日まで、維持管理・運営期間が38年3月31日まで（14年10カ月）。



の説明を受けた。トンネル内に設置されたテレビモニターでは、発破の様子を映像で紹介。見学者は迫力ある映像を食い入るように見つめていた。

同公社では、建設業の魅力を知ってもらう広報活動の一環として現場見学会を開催しており、今後も同様のイベントの開催に意欲を示している。

広場を庁舎東側に配置し、既存庁舎がある敷地北側・西側は駐車場などとして活用する。

工事費は、20年東京五輪などによる人件費、資材費の高騰を受けて基本計画時の75億

公告ファイル

【中国地方整備局】

〈業務〉

▽R2土木工事標準歩掛検討業務▽大山砂防御机3号砂防堰堤用地調査等業務（日野川河川事務所）▽松江国道管内渋滞対策検討業務（松江国道事務所）▽松江国道管内道路マネジメント業務（同）▽松江国道管内将来交通量推計業務（同）▽出雲都市圏渋滞対策検討業務（同）▽出雲地区外事業監理業務（同）▽大田地区事業監理業務（同）▽令和2年度広島国道事務所管内交通事故調査検討業務（広島国道事務所）▽俵山・豊田地区環境管理業務（山口河川国道事務所）▽山口管内道路行政マネジメント業務（同）▽俵山・豊田道路外事業監理業務（同）▽山陰西部地域道路概略検討外業務（同）▽山陰道道路行政マネジメント業務（同）▽岩国大竹道路室の木高架橋外橋梁予備設計業務（同）▽木与地区環境管理業務（同）

〈工事〉

▽国道185号川尻地区舗装修繕外工事（広島国道事務所・一括審査方式）▽国道31号呉地区外舗装修繕工事（同・同）▽国道54号基町地区舗装修繕工事（同・同）▽郡家管内防災外工事（鳥取河川国道事務所）▽国道373号福原地区外防災工事（同）

14日まで参加受付

柳川市が市有地売却

福岡県柳川市は、大和町鷹ノ尾地内の市有地の売却に当たり、公募型プロポーザルを公告した。参加申込書は2月

対象は、字東小袋625―2の宅地1万8080平方㍍、同645―1の雑種地5674平方㍍など計2万3802平方㍍。都市計画法に基づく用途地域は準工業地域で容積率200％、建ぺい率60

売却契約後1年以内に事業に着手し、引き渡し後10年間は事業計画の変更ができない。

四国

四国支局
〒760-0013
高松市扇町2-2-5
幸ビル
電話 087-822-2531
FAX 087-823-1654
sikoku
@kensetsunews.com

建コン協と整備局

魅力ある[illegible]

建設コンサルタンツ協会四国支部（末澤等支部長）と四国地方整備局は10日、高松市の高松サンポート合同庁舎で2020年新年賀詞交歓会を開いた＝写真。冒頭、整備局の小林稔局長は「新たなチャレンジの1年として、魅力ある建設産業の実現に向け、お互いに連携していきたい」とあいさつ。末澤支部長も「あらゆる課題に正面[illegible]ら向き[illegible]皆さまととも[illegible]組[illegible]きたい」と決[illegible]

交歓会には[illegible]長、[illegible]とする幹部[illegible]国支部から[illegible]が出席。同[illegible]度の主な活動[illegible]たほか、四国[illegible]層からは国土交通省[illegible]第2次補正予算と[illegible]算概要などの説明があった。

このあと、人材の確保・育成について意見が交わされ、[illegible]を持[illegible]る業[illegible]ことをどもたちに[illegible]ことの[illegible]が生[illegible]する機会をこれ[illegible]掛け[illegible]道路やダ[illegible]このインフラ施設[illegible]こと[illegible]

また、同局[illegible]方改革に関連し、[illegible]繁忙期に向け、3月[illegible]について、繰り越しなど必要に応じて、しっかりと協議させていただくとの要請があった。

喜び分かち合う

総合資格高松校と高知校合格祝賀会

総合資格学院の四国地区4校は13日、2019年度合格祝賀会を開いた。高松校は高松市の高松東急REIホテルで、高知校は高知市のパレスホテル高知で開いたほか、徳島校、松山校でも開かれ、難関国家試験を突破した喜びと苦労を分かち合った。

高松校の祝賀会には1級・2級建築士、宅地建物取引士などの合格者と講師、学院スタッフ、建設企業や建築団体からの来賓ら約40人が出席。学校長の辻江利子高松校・高知校支店長は「皆さんは『努力』を『資格』という『最大の資産』にして、これから活躍される。実務者として、日本の未来をつくっていってほしい」とエールを送った。

続いて来賓と講師の祝辞があり、辻支店長による合格者への修了証書の授与、受講生の答辞のあと、乾杯して歓談した。

また、高知校の祝賀会には合格した受講生や講師、学院スタッフ、来賓ら約30人が出席。同校の小銭敏広課長は「皆さんの惜しみない努力をサポートすることができ、職員一同大変誇りに思う。今後は資格と経験を生かし、より一層の活躍を期待している」と激励した。続いて、来賓、講師らが祝辞を述べた。

高松校

高知校

香川県の1級建築士合格者全26人中20人が同学院の受講生で76・9％を占めた。このうちストレート合格者は13人中13人で100％を占めた。また、四国4県の1級建築士ストレート合格者全34人中26人で76・5％を占めるなど、高い合格率を誇った。2級建築士などの試験でも好成績を収めた。

賀詞交歓

会員の団結と協調を

香川建協

香川県建設業協会（森田紘一会長）は10日、高松市のJRホテルクレメント高松で、2020年合同新年会を開催した。会員企業のトップや建設業界団体、行政、政財界の来賓ら約330人が参加、ことし1年の飛躍と業界の発展を誓った。

冒頭のあいさつで森田会長は「課題は山積しているが、会員相互の団結と協調により、積極果敢に難局に当たる所存であり、会員の皆さまには技術と経営の研さんに努めていただきたい。協会としての責任の重大さを痛感し、社会に貢献すべく決意を新たにする」と述べた＝写真。

続いて、平井卓也衆院議員を始めとする地元選出の国会議員、小林稔四国地方整備局長、浜田恵造香川県知事らの来賓による祝辞があり、大西秀人高松市長の発声で乾杯し、懇親に移った。

公告

①参加資格②資料受付日、場所③工事概要。予は予定価格④工期⑤開札日

【松山市】

〈一般入札〉

▽震対31委託7号中央配水本管及び新竹原送水管ほか測量基本設計業務（松山市竹原3ほか）＝①建設コンサルタントの登録があり、格付け業務が土木関係建設コンサルタント業務、同市内に本店がある、指定の履行実績が必要など②16日まで電子入札システム③現地測量9200平方㍍、上水送水管基本設計630㍍、詳細設計1350㍍など。予・1584万5000円（税別）④2021年1月4日まで⑤28日。

▽施設31更新1号東部2水圧調整局ほか設備更新工事（松山市紅葉町ほか）＝①電気工事A等級、指定の施工実績が必要など②23日まで電子入札システム③水圧調整操作盤取り替え3面、圧力発信器取り替え6台など。予・1億0454万円（同）④12月11日まで⑤2月4日。

公告ファイル

【四国地方整備局】

〈業務〉

▽令和2年度吉野川上流河川管理施設監理検討業務（徳島河川国道事務所）▽令和元―2年度重信川管内浸透対策設計業務（松山河川国道事務所）

賀詞交歓

九州[illegible]合会
[illegible]協会・福[illegible]

ルで、2020年設備設計3団体賀詞交換会を開いた。官公庁や関係団体からの来賓を始め、日本設備設計事務所協会連合会の西田能行会長、濵谷雄二副会長、各県の協会代表、会員、賛助会員ら200人以上が出席した。

3団体を代表してあいさつした鶴田会長は、改正建築物省エネ法に触れ、「300平方㍍以上の中規模建築物が適合性判定義務の対象となり、設備設計技術者が重要な役割を担うことになる」と強調した。また、設備設計業界の発展には働き方改革への対応が課題とし、「有給休暇の消化や時間外労働の上限規制などに対処するためにも適正な業務報酬の確保が必要だ」と述べ、会員一丸となって取り組む考えを示した＝写真。

この後、末兼徹也九州地方整備局営繕部長ら来賓の祝辞に続き、西田会長の乾杯の音頭で和やかな歓談に移った。

▽令和2年度野尻川除石工工事（大隅河川国道事務所）▽令和2年度黒神川除石工工事（同）▽令和元・2年度古里地区改良その他工事（同）▽下津原地区河道掘削工事（菊池川河川事務所）▽鹿児島3号土橋地区改良工事（鹿児島国道事務所）▽国道225号宇宿工区電線共同溝工事